

事業者名	公益財団法人宮城県結核予防会				
車両種類	胸部X線デジタル検診車				
写真	 				
主な巡回先	事業所検診： 気仙沼市、登米市、栗原市など、仙台市、名取市、塩竈市など				
	学校での検診： 白石市、山元町、柴田町、仙台市、名取市、多賀城市				
	住民検診： 気仙沼市、角田市、亶理町、村田町、利府町、仙台市、岩沼市				
利用状況	年月	稼働日数(日)	巡回先数(箇所)	受診者数(人)	運行距離(km)
	平成28年2月	3	3	305	85.0
	平成28年3月	7	7	392	275.0
	平成28年4月	20	26	3,737	1,159.0
	平成28年5月	21	28	1,656	1,605.0
	平成28年6月	24	27	4,282	2,457.0
	平成28年7月	17	17	4,688	1,834.0
	平成28年8月	19	24	3,540	1,931.0
	平成28年9月	21	36	2,888	1,569.0
	平成28年10月	22	33	1,946	1,679.0
	平成28年11月	15	24	1,970	1,623.0
	平成28年12月	8	9	363	509.0
	平成29年1月	4	5	357	397.0
	平成29年2月	10	13	622	176.0
平成29年3月	14	17	783	1,038.0	
導入による最も大きな効果	<p>受診者の身体的負担が軽減された</p> <p>身体の不自由な方や、普段の移動に車椅子を利用しているお年寄りの場合、従来のX線検診車では階段の乗降に危険が伴い困難だったが、JKA補助検診車はリフトによる検診車内への移動が可能になり、これまでは病院等でしか検診を受けることが出来なかった方が、自立できる方であれば撮影が可能となった。いわゆる社会的弱者と言われていた方々にも、一般の住民と同レベルでの受診を可能にした優しい検診車といえる。</p> <p>また、本法人独自に製作した管球運動式という方式を取り入れることにより、前述したいわゆる社会的弱者(お年寄りや身体の不自由な方)で自立できる方であれば、これまでは電動架台に乗っていただき受診者自身を上下することでポジショニングしていたものを、撮影装置のところに立っただけで装置の方で位置合わせができるようになり、受診者の身体的負担がこれまでよりも格段に軽減された。</p> <p>今後、増加する高齢者のことを考えたときにその効果をますます発揮するものと考えられる。</p>				
補助事業概要の広報資料	<a href="http://hoio.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/koueki/h27/pdf/27-1-071.pdf">http://hoio.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/koueki/h27/pdf/27-1-071.pdf</a>				